

くすりのシリコンバレー

TOYAMA 創造 コンソーシアム

TOYAMA PHARMACEUTICAL VALLEY
DEVELOPMENT CONSORTIUM

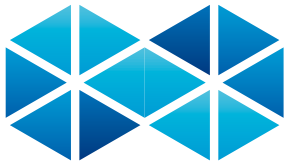
富山から世界へ



富山くすりコンソ

産学官共創プラットフォーム

富山から世界へ



富山くすりコンソ

産学官共創プラットフォーム

「くすりのシリコンバレーTOYAMA」創造コンソーシアム(富山くすりコンソ)は、富山県内の大学や研究機関における医薬品分野の研究開発と人材育成を推進し、富山県の中核産業である医薬品産業のさらなる発展を図るため、それぞれがもつ強みやリソースをさらに活かすための産学官の連携のプラットフォームです。

医薬品産業の集積地、富山県



医薬品メーカーの集積

約80社のメーカーと100を超える製造所

周辺産業の集積

原料メーカー、製剤機器や容器、包装資材、印刷メーカーなどの医薬品製造を支える周辺産業も集積

多種多様な製剤技術力やモダリティに対応

内服固形剤、外用剤に加え、粉末吸入剤、口腔内崩壊錠、経口フィルム剤、ミニ錠剤、眼科用剤などの特殊な剤形に高い技術力を有する。抗体医薬や核酸医薬など多様なモダリティにも対応

強みを活かした連携プラットフォーム

■ 富山県薬業連合会・県内製薬企業

- 多種多様な医薬品メーカー、周辺産業が集積
- 高い製造管理技術、多様な製剤に対する製造技術

■ 富山県

- 医薬品産業の振興
- 医薬品研究開発・人材育成の支援

■ 富山県薬事総合研究開発センター

- 都道府県立では数少ない薬事専門の研究機関
- 各種製剤機械や高度な分析機器を用いた技術支援

■ 国(内閣府)

- コンソーシアム事業支援

■ 富山大学

- 9学部、附属病院、和漢医学総合研究所を有する総合大学
- 臨床研究開発センターを充実し臨床試験を実施

■ 富山県立大学

- バイオ医薬品の製造・品質保証に関する人材育成を目的とした全国初の寄附講座
- DX教育研究センターを設置しDXを推進



医薬品開発・上市経験者、弁理士・弁護士などの専門アドバイザーによるきめ細やかな支援により事業を推進

世界水準の医薬品の研究開発を推進
医薬品産業を支える高度専門人材の育成・確保

高付加価値
医薬品の実用化

県内製薬企業の
製造技術力・
研究開発力の強化

雇用維持・拡大、
設備投資による
生産拡大

医薬品ほか先端分野の
工業集積を活かした
企業誘致の促進

「創薬」と「製薬」の2つの「つくる」を構築

● 研究開発

創る

画期的な新薬を“創る”

- 新規アジュバント(免疫賦活剤)による経鼻投与型ワクチンの開発
- 生薬成分を用いた生活習慣病予防のための機能性表示食品の開発
- 臨床試験のデジタルトランスフォーメーション

シーズ発掘
デザイン

臨床
試験

審査
承認

製造
販売

製剤
改良等

造る

競争力のある医薬品を“造る”

- 小児、高齢者にも服用しやすいミニタブレットの製造用杵臼の開発
- 注射剤に替わる口腔粘膜吸収製剤の開発
- 医薬品の効率的な品質管理のための迅速無菌検査法の事業化
- 医薬品の製造工程で用いる植物由来の環境調和型触媒の開発

● 人材育成

富山くすりコンソでは、全国の薬学部・理系学部の学生・大学院生や県内製薬企業の社会人を対象に、産学官が連携した人材育成プログラムを展開しています。

専門的な知識の習得に加え、現場で活躍する人材との交流や実践的な学びを通じて、県内医薬品産業の未来を担う高度専門人材の育成・確保に取り組んでいます。



QbD実習研修会の様子

全国の薬学部・理系学部の
学生・大学院生

県内医薬品産業
の発展

県内医薬品産業



全国の学生向け

- ◆ **ネクスト・ファーマ・エンジニア養成コース**
全国の薬学部・理系学部の学生を対象に、「学ぶ」だけでなく、「現場を知り、将来を考える」ための多彩なプログラムを提供
- ・創薬、製剤、バイオ医薬、和漢薬などの専門講座(オンライン)
- ・企業体験会(現地・オンライン)

県内医薬品産業で
輝く人材の育成

県内の製薬企業向け

- 製造技術や品質保証・管理の向上に資する研修
- ◆ **QbD実習研修会**
Quality by Design(QbD)の考え方に基づく製剤開発への理解を深めるワークショップ
- ◆ **受託製造所のQA交流会**
医薬品の受託製造における品質保証体制の強化を図るワークショップ
- ◆ **実務QC研修会**
品質管理の基礎から実務までの実習

地域で活躍する
人材の確保

産学官の共創で健やかな毎日を支える

～富山くすりコンソ 注目のプロジェクト事例～

メタボの予防・改善を目指した

甘草エキスをを用いた機能性表示食品の開発

富山くすりコンソでは、産学官が力を合わせて医療や健康に関する課題解決に取り組んでいます。なかでも代表的なプロジェクトが、年々増加するメタボリックシンドロームの改善を目指し、富山県立大学を中心とした共同開発チームが進める「甘草」を用いた機能性表示食品の開発です。

チームでは、生薬である甘草の成分「イソリクイリチゲニン」を豊富に含むエキスについて、善玉腸内細菌を増やす働きや体内の炎症を抑える作用などを有することを確認し、エキスの製造方法を確立しました。現在、製品化に必要な安全性評価を行っています。



薬用植物 甘草

身近な生活習慣病の予防を通じて、人々の健やかな生活をサポートします。

直径わずか2ミリ！ お薬の飲みにくさを解決するミニタブレット



直径2ミリのミニタブレット(左写真)と
開発した高機能ミニタブレット用杵臼(右写真)

通常サイズの錠剤は、小さなお子さんや飲み込む力が低下したご高齢の方にとって飲みにくく、服薬時の大きな負担となります。この課題の解決を目指して、富山くすりコンソの枠組みのもと、画期的な技術開発に取り組みました。

富山県薬事総合研究開発センターと、超精密な金属加工技術を持つ地元企業がタッグを組み、直径わずか2ミリの錠剤を高精度に成形できる「高機能ミニタブレット用杵臼^{きねうす}」の製品化に成功しました。これにより、小さくて飲みやすいお薬の製造が可能となります。

誰もが安心してお薬を飲める社会のために、富山の製剤技術の発展に取り組んでいます。

くすりをつくる人たちを、つなぐ「KTT通信」

富山くすりコンソでは、『医薬品産業に関わる多様な人たちがお互いをもっと知り、理解を深め合い、つながりを広げられるように。』そんな思いを込めて、メールマガジン「KTT通信」を配信しています。イベントや人材育成、研究開発支援に関する情報ははじめ、独自の編集記事で富山くすりコンソの取り組みを全国に発信しています。配信をご希望の方は、お気軽にご登録ください。

くすりつくる つなぐ
KTT通信

登録は
こちら



応援寄付金(ふるさと納税)を募集しています

医薬品産業の未来を担う人材の育成や研究開発を推進する取り組みを支えるため、「ふるさと納税」制度を活用した応援寄付金を募集しています。
(県外の企業様には企業版ふるさと納税制度も活用いただけます)
医薬品づくりの背景には、多くの研究と挑戦があります。
富山くすりコンソでは、皆様からの応援をお待ちしております。

詳細は
こちら



HPやSNSでも情報発信中！



HP



Facebook



X



YouTube



Instagram



お問い合わせ

「くすりのシリコンバレーTOYAMA」
創造コンソーシアム運営事務局

(富山県厚生部くすり振興課くすりコンソーシアム推進係)

URL : <https://www.kusuri-consortium.jp>

富山県富山市新総曲輪1-7

電話 (076) 444-3943 FAX (076) 444-9636

令和8年7月